令和6年度 事後評価シート

【事務事業シート】

当初	事 項	項 警察施設非常用発電設備等改修費										警察本部	
	事 業	大規	模災害時等の非常	時にお	ける警察機能の維	持・確	保を図るため、商	用電力	途絶対策	始其	FI.		
	概要として、警察施設に非常用発電設備等を整備する。												
	年度計画に基づく工事進捗率 KPIRBNI 上がると良い指標 R 5 年 度 R 6 年 度 R 7 年 度 R 8 年 度												
		KPI種別				模機能の維持・確保を図るため、商用電力途絶対策 等を整備する。 始期 事を整備する。 8 7 年 度 R 8 年 度 00 % 目標値 100 % 目標値 % 00 % 実績値 100 % 実績値 % 実績値 % 00 % 遠成率 100 % 遠成率 % 強成率 % 92 千円 環境環境 43,677 千円 実績値 千円 実績値 千円							
	K P I		R 4 年 度	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値		%	目標値	%	
		実績値	%	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値		%	実績値	%	
		ストック /フロー	ストック	達成率	100 %		100 %			%		1	
			スト	取終現aT 予算額	39,492 千円		,	予算額			予算額		
			要因	決算額	39,132 千円	決算額	43,406 千円	決算額		千円	決算額	千円	
6 年度	要因分		策として、警察施設	设に非常	常用発電設備等の整備	備を完了	了することができた。	•				の商用電力途絶対	
	見直した	5向性											
当初	事 項	不動	産投資施設償還金							予算主	管課	警察本部	

2	当初	事 項	不動	不動産投資施設償還金										
		事 業	+:文:	始期 1956 共済組合住宅資金等の償還を行う。										
		概要	共府和口往七貝立寺の負尾を行う。											
			毎年度の償還額の達成率 R 5 年 度 R 6 年 度 R 7 年 度 R 8 年 度											
			KPI種別			R 5 年 度		R 6 年 度			R 8 年 度			
		K P I		R 4 年 度	目標値	100 %	目標値	100 %	目標値	100	%	目標値	100 %	
			実績値	100 %	実績値	100 %	実績値	100 %	実績値		%	実績値	%	
			ストック /フロー	フロー	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率			達成率	%	
				スト	取料現aT 予算額	136,903 千円	取於現計 予算額	115,704 千円	取於現aT 予算額		十円	^{設終現証} 予算額	千円	
				要因	決算額	136,902 千円	決算額	115,691 千円	決算額		千円	決算額	千円	
	6 年 度	要因分	祈	総括	∆in c∕r	·库以除土 / D I 口框		-	t u i	事業小 京等。	08 2 1	- 1		
		見直した	5向性	維持	売和6年	及以降もKPI目標	長を達成	対すると考えられる が	(CB)	事業内谷等 <i>0</i>	プログログ かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい	(忠正	.U (U174U1°	

当初	事	項	松山	東警察署庁舎等整	備費						予算主	管課	警察本部	
	虫	学	松山	東警察署庁舎(昭和	们44年	築)の建替え整備	を行い)、災害拠点機能 <i>の</i>)確保(加え、警	始其	阴		
		要		松山東警察署庁舎(昭和44年築)の建替え整備を行い、災害拠点機能の確保に加え、警 察本部機能の一部を移転し、松山地区初動捜査体制等の強化を図る。										
				`\#+止切							終 其 	,,		
				進捗率							_			
				上がると良い指標 R 4 年 度	口無法	R 5 年 度 81.9 %	口無法	R 6 年 度 100 %	口無体	R 7 年 5	旻 %	口無法	R 8 年 度 %	
	K	P]		1	目標値		目標値	100 %	目標値 実績値		%	目標値	%	
			実績値		実績値	81.9 %	実績値					実績値		
			/フロー	['] ストック	達成率	100 %	達成率	100 %	達成率		% I	達成率	% 	
			Ξ	コスト	予算額 決算額	316,155 千円 309,326 千円	予算額 決算額	1,004,174 千円 853,826 千円	予算額 決算額		<u>千円</u> 千円	予算額 決算額	千円 千円	
				要因		303/020 113		000/020 113			113		113	
	7	要因:	分析											
	3	У Ш.	וערכי	総括 契約期間や工事期間を踏まえた整備計画とその実施により、松山東警察署庁舎の建替え整備を完了することができた。										
6				予和 / 年度以降は、 を進める。	机占沙	兵警察署庁舎の現地強	E省人I	全佣をアルしてのり	、釜佣	円形(よ計画)	で1FDX し	、迴り	は現地建省人登開	
年				で進める。										
度														
	Вī	古口:	方向性											
	兄	旦し	夕间往											
当初	事	項	新居	浜警察署設計調査	費						予算主	管課	警察本部	
	_		新居	浜警察署(昭和45	年築)	について、耐震診	断結果	や老朽化の状況等	を踏る	まえ、防災	始其	Я	2024	
	_	業要	拠点	としての機能強化。	と県民	の利便性向上を図	るため	、現地建替え整備	に向け	た設計調				
	概	1 安	査を実施する。								終期		2029	
			設計	調査の進捗率										
			KPI種別	上がると良い指標		R 5 年 度		R 6 年 度		R 7 年 E	芰		R 8 年 度	
	K	P I		R 4 年 度	目標値	%	目標値	100 %	目標値		%	目標値	%	
			実績値	i %	実績値	%	実績値	100 %	実績値		%	実績値	%	
			ストック	, , , , , , ,	達成率	%	達成率	100 %	達成率		%	達成率	%	
			/	1 7 1	取料現計 予算額	千円	取終現計 予算額	155,151 千円	取終現aT 予算額		千円	取於現計 予算額	千円	
			-	1 スト	決算額	千円	決算額	148,978 千円	決算額		千円	決算額	千円	

令和7年度は、防災拠点としての機能強化と県民の利便性向上を目的として、新居浜警察署の新築工事を

予定しているため、このまま継続する。

要因

総括

維持

要因分析

見直し方向性

6 年 度

当初	事 項	駐在所等庁舎整備費								主管課	警察本部	
	事 業 概 要		山市が行う松山駅周辺土地区画整理事業において、当該計画区域に該当する松山駅前 番の移転整備を行う。							始期 終期		
		工事進捗率										
		KPI種別	上がると良い指標	R 5 年 度		R 6 年 度			R 7 年 度		R 8 年 度	
	K P I		R 4 年 度	目標値	%	目標値	100 %	目標値	%	目標値	%	
		実績値	%	実績値	%	実績値	100 %	実績値	%	実績値	%	
		ストック /フロー	ストック	達成率	%	達成率	100 %	達成率	%	達成率	%	
		٦	スト	取終現aT 予算額	千円	最終現aT 予算額	19,951 千円	取終現aT 予算額	千円	取終現aT 予算額	千円	
			^ '	決算額	千円	決算額	10,274 千円	決算額	千円	決算額	千円	
6 年 度	要因分	分析	総括									
令和7年度は、防災拠点としての機能確保を目的として、大洲警察署長浜交番の移転整備でため、このまま継続する。 見直し方向性 維持										8備を予定している		